

会派みらい 政務調査報告

地域の価値を活かし
産業をイノベーション

次世代への
挑戦！

はじめに

「今年度の会派の活動方針」

【政策的課題】

～リニア時代・人口減少時代の交流に向けて～

地域資源を生かした未来へのチャレンジ

1. 今回の研修

全国過疎問題シンポジウム in あおもり

東京モーターショー 2019

過疎 & 近未来

2. 全国過疎問題シンポジウムinあおもり

過疎地域のさまざまな取組について、
更なる議論を深めるとともに、
全国の優れた取組にふれ、
参加者相互の交流を図るなど、
人と人とのつながりを通じて
将来に向けた取組を考える契機とする。

主催：総務省、全国過疎問題シンポジウム実行委員会

（青森県、全国過疎地域自立促進連盟、全国山村過疎地域振興連盟青森県支部）

2. 全国過疎問題シンポジウムinあおもり

(1) 全体会(リンクモア平安閣市民ホール) 13時00分から

ア 開会式

イ 過疎地域自立活性化優良事例表彰式

ウ 基調講演

「地域創生 成功の方程式－『五感六育』事業構想と実現－」

講師 木村 俊昭 氏(東京農業大学教授、

一般社団法人日本事業構想研究所代表理事)

エ パネルディスカッション

「地域の食・文化・人を育む『農山漁村』を守る～経済を回して維持・発展する仕組みづくり～」

コーディネーター: 関司 直也 氏(法政大学現代福祉学部教授)

パネリスト: 玉沖 仁美 氏(株式会社紡代表取締役)

小松 圭子 氏(有・はたやま夢楽代表取締役社長)

高橋 哲史 氏(株式会社百姓堂本舗代表取締役)

根市 大樹 氏(合同会社南部どき代表社員、NPO法人

青森なんぶの達者村理事)

(2) 交流会(青森国際ホテル) 18時00分から



リンクモア 青森県市民ホール

知の創造・文化・経済・社会・環境・未来を創る
～絆を深め、未来を共に創る～

全国過疎問題シンポジウム 2019 in あおもり

10月31日 全体会・交流会（青森市）

全体会 講演者：山形県庁長官 佐々木 隆一

14:00 開会式
14:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
14:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
14:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
14:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
14:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
15:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
15:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
15:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
15:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
15:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
15:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
16:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
16:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
16:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
16:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
16:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
16:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
17:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
17:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
17:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
17:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
17:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
17:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
18:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
18:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
18:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
18:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
18:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
18:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
24:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官

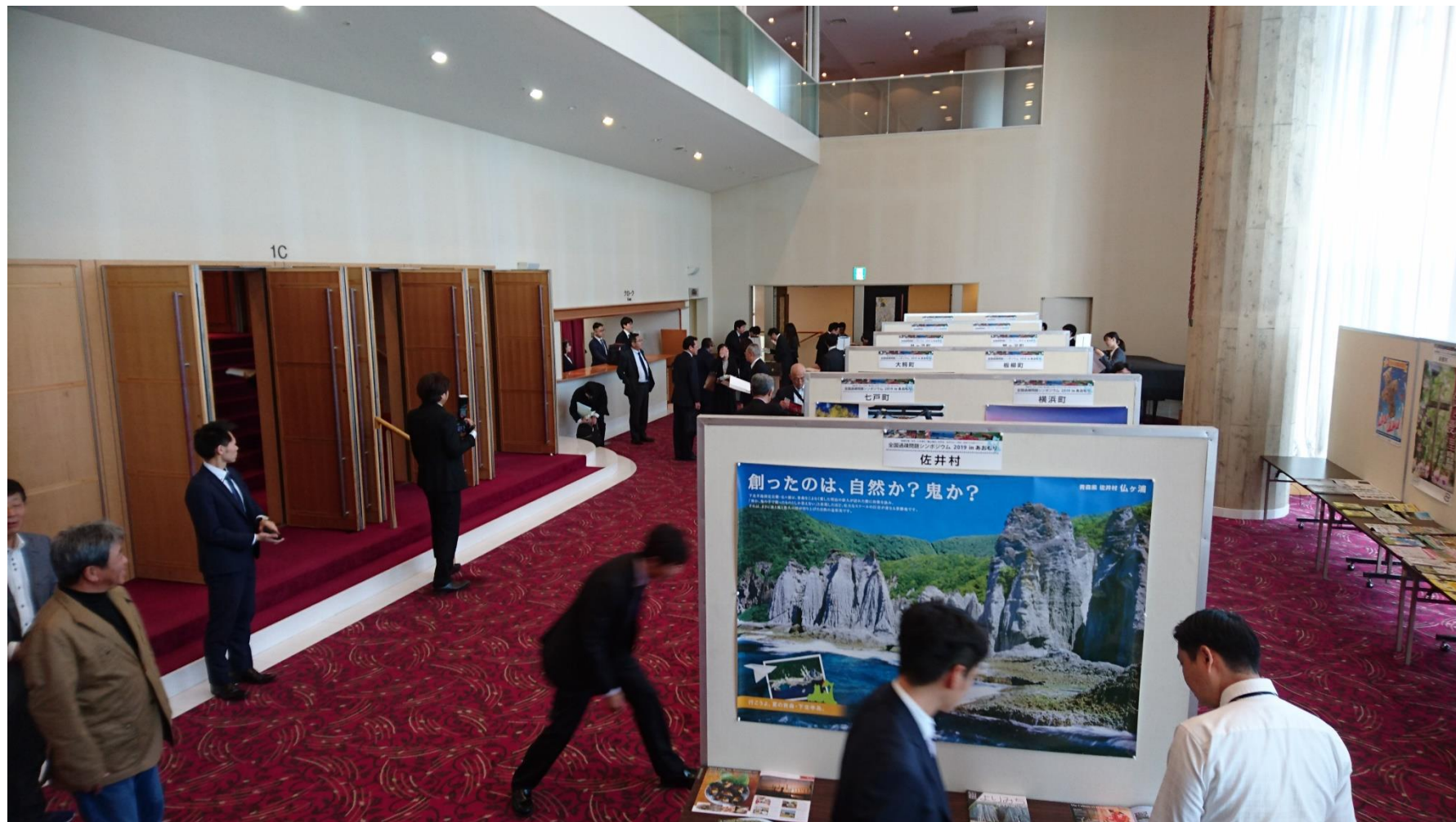
交流会 講演者：山形県庁長官 佐々木 隆一

19:00 開会式
19:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
19:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
20:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
21:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
22:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:10 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:20 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:30 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:40 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
23:50 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官
24:00 講演 佐々木 隆一 山形県庁長官

営業中

おしゃべり
11時～14時

1,000円



三匹の “ねふた”



全国過疎問題シンポジウム 2019 in あおもり
地域の食・文化・人を育む「農山漁村」を守る 一歩を回して確立・推進する仕組みづくり
主催：経済省、国土交通省、国土交通省農林水産部、国土交通省農林水産部、国土交通省農林水産部、国土交通省農林水産部
令和元年 10月 31日



総務省過疎対策室
総務事務官
長野
剛
様

総務省過疎対策室
総務事務官
竹林
遼
様

国土交通省国土政策局半島振興室

坂室

国土交通

事務

愛

過疎問題

委員

山

報

報

報

報

報道機

報

2. 全国過疎問題シンポジウムinあおもり

過疎地域自立活性化優良事例表彰式

大臣賞＜4事例＞

- ▽プロジェクトおおわに事業協同組合(青森県大鰐町)
- ▽企業組合であい村蔵(むらくら)ら(静岡県松崎町)
- ▽天野の里づくりの会(和歌山県かつらぎ町)
- ▽特定非営利活動法人・子育てふれあいグループ自然花(じねんか)(鹿児島県枕崎市)

会長賞＜5事例＞

- ▽夕張市(北海道夕張市)
- ▽わきのさわ温泉湯好会(青森県むつ市)
- ▽NPO法人・五新線再生推進会議(奈良県五條市)
- ▽株式会社・黒滝森物語村(奈良県黒滝村)
- ▽GOTO☆ワンハート(島根県江津市)

全国過疎問題シンポジウム 2019 in あおもり

地域の食・文化・人を育む『農山漁村』を守る ～経済を回して維持・発展する仕組みづくり～

主催：青森県、全国過疎問題シンポジウム実行委員会（賛助：青森県、全国過疎問題対策推進協議会、全国山村振興協議会、全国漁業振興協議会）

パネルディスカッション

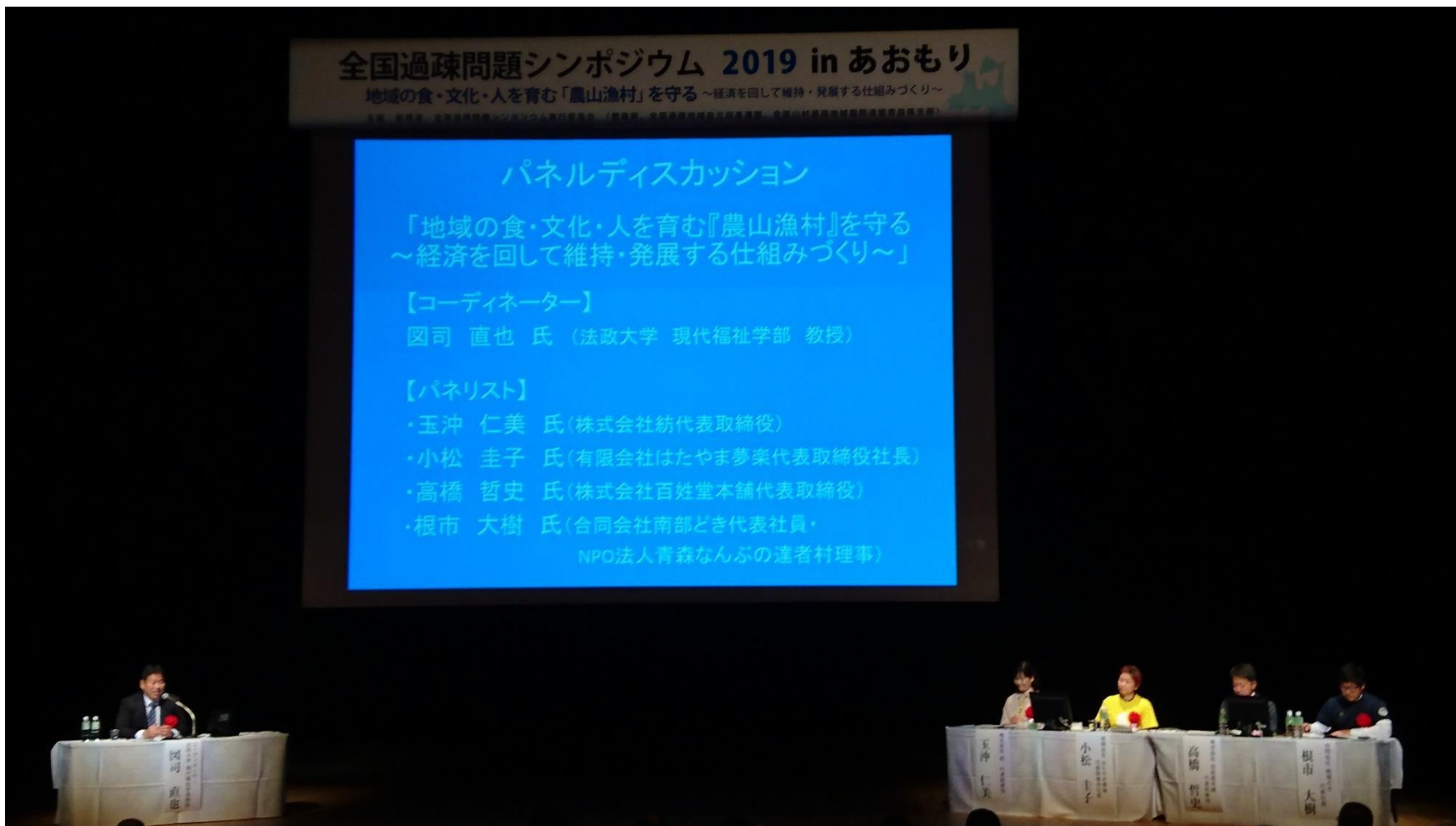
「地域の食・文化・人を育む『農山漁村』を守る
～経済を回して維持・発展する仕組みづくり～」

【コーディネーター】

関司 直也 氏（法政大学 現代福祉学部 教授）

【パネリスト】

- ・玉沖 仁美 氏（株式会社紡代表取締役）
- ・小松 圭子 氏（有限会社はたやま夢楽代表取締役社長）
- ・高橋 哲史 氏（株式会社百姓堂本舗代表取締役）
- ・根市 大樹 氏（合同会社南部どき代表社員・
NPO法人青森なんぶの達者村理事）





2. 全国過疎問題シンポジウムinあおもり

パネルディスカッション

- パネリストは、全員、転職をして独立した人たち。
- パネリストに共通している点として、1つの正業だけでなく、いろいろな仕事で地域と繋がっていくことが必然となっている。

2. 全国過疎問題シンポジウムinあおもり

パネルディスカッション

- これまでの移住政策のやり方は、医療、子育て、仕事などの「暮らし方」を支援できる情報を出していたが、これからの時代は「人それぞれのライフスタイルに合った（寄り添った）情報の提供が必要。
- ネット社会によって、世界のどこにいても仕事があり、東京にいないとダメではない時代。逆に田舎でないとできないことがある。

2. 全国過疎問題シンポジウムinあおもり

パネルディスカッション

- 農業の後継者は、地域で育てていくことが重要。その支援として、経営の継承につながる行政の支援が求められる。家督を継ぐという家族経営がベースではなく、**家の継承ではない発想**が求められる。
- 過疎法が改正される。行政は、**田舎の持つ多様性にもっと目を向ける**姿勢、政策を進める必要がある。
- **「過疎」を前提とする時代！**





岐阜県職員

関司直也先生
(法政大学教授・農学博士)

愛知県職員

青森



東京



TOKYO MOTOR SHOW 2019

東京モーターショー 2019

東京モーターショー2019は、モビリティの領域にとどまらず、生活者にとって本当に価値があり、ワクワクする「くらしの未来」にまでショーの領域を拡張し、「未来のモビリティ社会への夢」を感じるショーとして開催。

テーマ「オープン フューチャー」

「OPEN FUTURE」、未来の可能性が広がる場をめざす

会場：東京ビッグサイト・お台場周辺エリア)

東京モーターショー 2019

完全自動運転車の普及が想定される2030年は「**リアの時代**」。移動時間・移動空間の過ごし方も大きく変わる。

「Living Room」「Business」「Relax」「Entertainment」、シーンに応じて姿を変える未来の快適な車室内空間のコンセプトを提案。







トヨタ eレーサー (EVスポーツカー)



トヨタの「Autonomous Vehicle(自動運転車)」と
MaaSを融合させた、自動運転車と移動サービスの
モビリティサービスを示す。「Autono-MaaS」



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用される「Autono-Mous号」



トヨタ PMCV コンセプト
2030年 ミニバンの新しいカタチを初公開





子ども向け職業体験型施設「キッザニア」



UDトラックスブースで世界初公開された
コンセプトトラック

東京モーターショー 2019

- トヨタ自動車の人工知能(AI)や自動運転機能を搭載する電気自動車(EV)を日産自動車やホンダなど各社が展示。EVが主役に踊り出す時代を目の当たりにした。
- 次世代交通体系の「MaaS」(モビリティ・アズ・ア・サービス)を基盤とした街づくりを提示していた。
- 就業体験ができる子供向けレジャー施設「キッズニア」と組んで、車両整備や金型磨きなどを体験する場もあった。 **最大の驚きは・・・!!!**

東京モーターショー 2019

CASA(ケース) *造語

インターネットなどで、「接続性」「自動運転」「シェアリング」「電動化」を組合わせたサービスを提供し、自動車メーカーからモビリティサービスのプロバイダーへの変身を目指す。

業界の「100年に一度」と言われる大変革期

- ・車載カメラ ・レーダー ・バッテリー ・モーター
- 県内の部品メーカーが開発・生産を強化。

業界の枠を超えて競争が激化！

東京モーターショー 2019

世界の自動車・車部品各社は、自動運転などの次世代技術「CASE」の対応を迫られている。この大波を前に、自動車メーカーは存続をかけた模索を始めている。その大きな流れが系列解体、統合であり、つい最近も日立製作所とホンダが、10月30日に、傘下の自動車部品メーカー4社を統合し新会社を設立すると発表した。系列解体が一段と加速していく中、危機意識の表れた「東京モーターショー2019」は、「自動車関連企業だけでなく、電機メーカーや通信事業者が最新技術を披露し、来場者を未来の世界へ誘っている感がした。

ご清聴ありがとうございました



会派みらい

